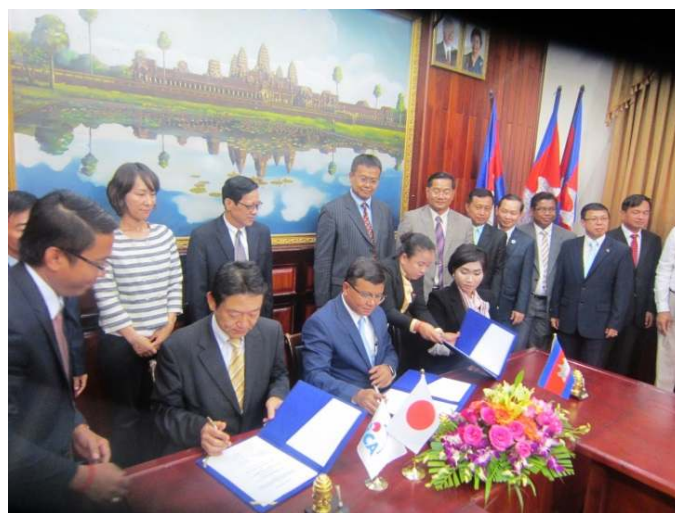


＝プレスリリース＝

カンボジア初 SATREPSプロジェクト合意文書署名式
—キャッサバ病害虫防除における広域的取り組み—

教育・青年・スポーツ省（MoEYS）にて、国際協力機構（JICA）カンボジア事務所長・安達一は、カンボジア教育・青年・スポーツ省大臣 Hang Chuon Naron 氏、バタンバン大学学長 Sieng Emtotim 氏との間で、「ベトナム、カンボジア、タイにおける戦略作物、キャッサバ侵入病害虫対策に基づく持続的生産システムの開発と普及」の実施にかかる合意文書に署名しました。

同プロジェクトは今般カンボジアで初めてのSATREP案件¹として採択され、キャッサバ栽培に被害をもたらす病害虫の管理及び健全種苗の管理栽培の技術導入を目指すものです。



署名式の様子

当プロジェクトでは対象国をベトナム、タイ、カンボジアとしており、広域での取り組みを目指しています。本邦の実施主体大学は九州大学、カンボジア側の研究実施機関はバタンバン大学となります。

カンボジアにおいてもキャッサバは戦略的作物として位置づけられ、生産増大が図られていることから、病害虫を適切に防除・管理し、健全なキャッサバ種苗を持続的に生産することが求められています。

このプロジェクトにより、3カ国の研究者の能力向上を図ると共に地域の研究ネットワークの強化を図り、最終的にはキャッサバ生産農家に裨益することが期待されます。

¹ SATREPS案件とは、JICAと国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）が共同で実施する事業で、地球規模課題の解決と科学技術水準の向上につながる、日本と開発途上国との国際共同開発を推進するものです。

<プレスリリース問い合わせ先>

JICA カンボジア事務所 広報班 戸倉

Emai : Tokura.Yuko@jica.go.jp / Tel : +855-(0)-23-211-673

所在地 : 6th, 7th, 8th Floors, Building #61-64, PreahNorodom Blvd, Phnom Penh, Cambodia